

鏡 “牧場の朝のまち” さくらウォーク 石の桜を楽しんで

4月15日(土)、主催：鏡石町観光協会、共催：東日本旅客鉄道株式会社、運営：NPO 法人かがみいしスポーツクラブにより第4回目の“牧場の朝のまち” さくらウォークが開催され、約100人が参加しました。

参加者はJR鏡石駅を出発し、町役場、笠地藏、グリーンロード、鳥見山公園、岩瀬牧場を回り、スポーツクラブのスタッフから桜の種類などについて説明を受けながら鏡石の桜を楽しんでいました。岩瀬牧場では、鏡石のいちごや岩瀬牧場のヨーグルトが参加者に振る舞われました。



グリーンロードを歩く参加者



開館式で挨拶する樽川館長

旧 岩瀬牧場歴史資料館開館式 事務所をリニューアル

4月15日(土)、“牧場の朝のまち” さくらウォークにあわせ、岩瀬牧場の旧事務所（歴史資料館）の開館式が行われました。旧事務所は平成27年に町の有形文化財に指定され、町の支援を受けて改修工事が行われました。

式では、樽川宏館長、遠藤町長から挨拶があった後、参加者が館内を観覧しました。館内には、オランダから初めてホルスタインを13頭輸入した際に記念に贈られた「鐘」のほか、唱歌「牧場の朝」発祥の地としての関係資料などが展示されています。



挨拶する佐藤会長（左上）

ふ 東京かがみいし会観桜会 ふるさとを思い

4月2日(日)、東京かがみいし会（佐藤輝雄会長）の「新会員歓迎・観桜会」が上野恩賜公園（東京都）にて、29名参加のもと開催されました。

当日は、観桜会の前の上野周辺散策を行い親睦を深めました。会では、佐藤会長の挨拶のあと、新会員の紹介、ふるさと鏡石からのお土産品贈呈が行われ、参加者はお互いの近況を話し合ったり、ふるさと鏡石の懐かしい思い出話等で盛り上がり、久しぶりの再会を楽しんでいました。

※12ページに会員募集記事掲載

町民のみなさん、よろしくお願ひします！



上下水道課
主事 大竹修平

税務町民課
主事 本田真子

福祉子ども課
主事補 増川夕夏

教育課
主事 佐藤征昭

平成29年度に町職員として4人の職員が採用されました。ここでは、町民の皆さんに顔を覚えていただくため4人を紹介します。

新採用職員紹介

事 春の全国交通安全運動 故にあわない、おこさない

4月6日(日)から15日(土)までの春の全国交通安全運動期間にあわせ、町交通対策協議会・交通安全協会・交通安全母の会合同により、交通安全ミニテント村、幼稚園・保育所を対象とした交通安全教室など各種交通安全啓発活動が展開されました。

入学（園・所）式にあわせて実施された交通安全ミニテント村では、「交通事故にあわないよう気をつけましょう」と呼びかけながら交通安全の風船やチラシが配られました。



鏡石保育所でのミニテント村



左から山内巡査、水口警部補、橋本巡査

地 鏡石駐在所警察官紹介 地域の治安を守る

須賀川警察署鏡石駐在所に新たに水口豊和警部補が駐在所長として赴任されました。4月からは、水口警部補と、共に鏡石駐在所勤務2年目となる山内直樹巡査と橋本育恵巡査の3人の新体制で町の治安が守られています。

水口警部補は「鏡石町の事件・事故を1件でも減らすことができるよう、一生懸命取り組んでいきたいと思ひます。」と語っていました。

地 消防団辞令交付式 地域の安全安心を担う

4月2日(日)公民館において、平成29年度鏡石町消防団辞令交付式が、小林勇雄団長をはじめ団員等72人の参加のもと行われました。

式では退団辞令、昇格辞令、入団辞令がそれぞれ交付され、小林団長より「新しい体制の下、日頃の訓練の成果を発揮して町民の安全安心のためご活躍いただきたい」と訓示がありました。

式終了後には須賀川消防署鏡石分署の指導により、規律訓練、応急処置、放水訓練が行われました。



入団辞令を受ける新入団員

観 鏡石まちの駅運営準備会 ・農・商の新たな拠点として

4月24日(月)町コミュニティセンターで「鏡石まちの駅運営準備会委嘱状交付並びに第1回運営準備会」が開催されました。

会では、遠藤町長より委員に委嘱状が交付され、会長に長田守弘さん（観光協会）、副会長に清野明さん（魅力あるまちづくり実行委員会）が選ばれました。長田会長から会長就任の挨拶があり、基本方針や今後のスケジュールなどについて協議が行われました。



遠藤町長から委員の委嘱を受ける長田会長